

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成25年12月16日実施＞

第三者委員会

No. 15-1	都道府県名： 東京都	覚書を締結した市町村等名： 八王子市						
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口： 八王子市全域		世帯数 ^{※1} 250,682	人口 ^{※1} 579,799					
事業協力年度 ^{※2} : H21・H22・H23・H24・H25・H26								
	防止事業			引渡事業				
H22	実施期間	平成22年2月1日 ~ 平成23年1月31日		実施期間	平成22年4月1日 ~ 平成22年6月30日			
	内容	・ 防止看板の作成と設置		内容	職員が回収し、指定引取場所に輸送する。			
H23	実施した自主事業							
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看板の設置 ・ 監視カメラの設置 ・ 夜間監視パトロールの実施 						
H24	実施期間	平成24年2月1日 ~ 平成25年1月31日		実施期間	平成24年6月1日 ~ 平成24年8月31日			
	内容	・ 防止看板の作成と設置		内容	職員が回収し、市の委託業者に引渡す。委託業者が指定引取場所へ輸送する。			
品目		エアコン	ブラウン管式テレビ	液晶式及びプラズマ式テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	合計	
H22	引渡事業の実績(台)	0	51	0	18	9	78	
H24	引渡事業の実績(台)	1	25	0	2	2	30	
費目 (金額：千円未満は四捨五入)		防止事業			引渡事業			合計
		設備費	労務費	その他経費	小計	撤去等費用	再商品化等料金	
H22	①確定上限額(千円)	1,759	0	0		0	231	
	②事業に要した費用(千円)	845	0	0	845	0	230	230
	交付した助成額(千円)				422	0	230	230
H24	①確定上限額(千円)	872	0	0		58	239	
	②事業に要した費用(千円)	1,073	0	0	1,073	18	79	97
	交付した助成額(千円)				436	18	79	97

※1：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による

※2：事業協力年度の評価について

①不法投棄削減の評価

- ・平成22年度協力事業において市町村等が掲げた平成23年度削減見込みの達成状況についての評価
- ・平成24年度協力事業において市町村等が掲げた平成25年度削減見込みの達成状況についての中間評価

②防止事業及び引渡事業の評価

- ・平成22、24年度に行われた協力事業の実施状況とその成果についての評価

③事業協力対象年度外は、実施した事業内容を調査し記載

※3：流用がある場合、確定上限額は流用額を含む

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

<平成25年12月16日実施>

第三者委員会

No. 15-2	都道府県名： 東京都	覚書を締結した市町村等名： 八王子市
事業協力年度：	H21・H22・H23・H24・H25・H26	

I. 不法投棄量の削減状況

イ. 平成22年度事業による平成23年度見込み達成状況

平成22年度事業実施による成果として、平成20年度の特定廃棄物の不法投棄発見量261台に対する平成23年度の見込み削減率を31.0%（年間不法投棄発見量180台）と見込んでいたが、同発見量は361台で、平成20年度に対し38.3%増となった。

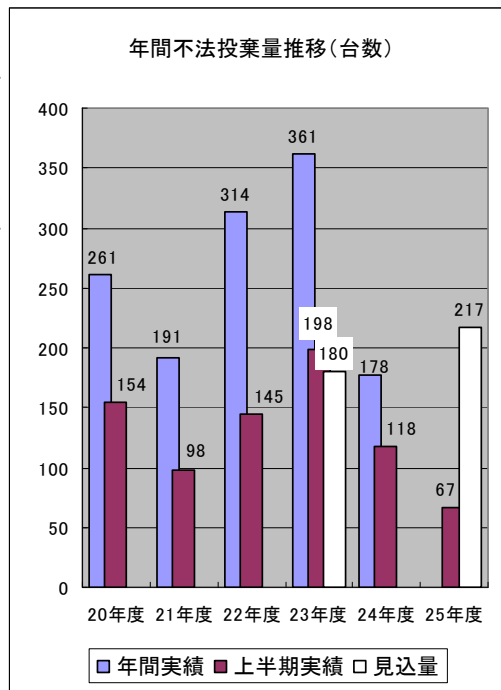
ロ. 平成24年度事業による平成25年度見込み状況

平成24年度事業実施による成果として、平成22年度の特定廃棄物の不法投棄発見量314台に対する平成25年度の見込み削減率を30.9%（年間不法投棄発見量217台）と見込んでいる。

平成25年度の見込み量は4～9月度までの半期実績では67台となっており、平成22年度の同期間の実績に対して53.8%減となっている。

ハ. 平成20年度以降の推移状況

平成22、23年度は増加したが、平成24年度に減少へ転じた。



見込量：23年度は応募申請書に記載された1ヶ月の平均見込み台数に12を乗じ、小数点以下を四捨五入。25年度は応募申請書に記載された年間見込み台数。

II. 防止事業・引渡事業の実施状況

イ. 平成22年度事業

①防止事業について

・看板の作成と設置（作成875枚、設置508枚）

②引渡事業について

4月35台、5月15台、6月28台、計78台を引渡した。

ロ. 平成24年度事業

①防止事業について

・看板の作成と設置（作成700枚、設置307枚）

②引渡事業について

6月23台、7月5台、8月2台、計30台を引渡した。

III. 事業協力対象外年度の自主事業の実施状況と成果等

平成23年度

①実施状況

・看板の設置（429枚）

・監視カメラ（設置50台、移設1台）

・夜間監視パトロール（2名、568回）

②成果等

家電4品目以外の不法投棄量が約18.2%減少したが、平成23年度のテレビの不法投棄量は平成22年度より24.2%（51台）増加した。

IV. 事業の評価等

平成22年度、両事業は概ね計画通り実施された。

平成24年度、看板の作成数と設置数とに乖離があり、適切に管理されていないと考えられる。

平成22年度事業実施の結果として、平成23年度不法投棄削減見込みは未達成であった。